

システムへのデータ連携で、二重入力を解消

基幹系
システム

データ連携

ペーパー
レス

申請事業者：株式会社システム技研（都城市）
業 種：製造業

従業員数：50名
設 立：1985年



入荷情報をバーコードで読み取り、システムに連携することで、入力作業を削減！

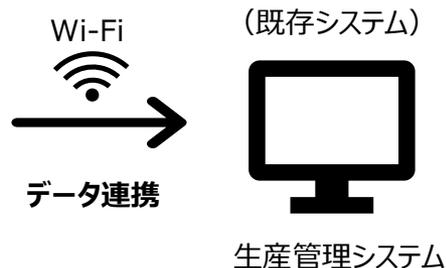
取組の概要

導入部門：製造部 技術部
導入業務：入荷業務
導入目的：入荷業務の効率改善
導入技術：生産管理システム「TECHS-S」ハンディターミナル
無線LANネットワーク
導入手法：製品の入荷時に、入荷リストのバーコードをハンディターミナルで読み取り、その情報を無線LAN経由で生産管理システムに自動で登録。
導入費用：¥2,635千円（税抜）

入荷リスト	
株式会社〇〇〇	
2024/11/1	
00000000000
株式会社〇〇〇	
2024/11/1	
00000000000



ハンディターミナル



取組の背景

- 抱えていた問題点
 - ①入荷数量を紙のチェックリストに記入後、さらにシステムに手入力する二度手間が発生。
 - ②入荷数量が多いとPC入力が後回しとなり、システム上で入荷確認が取れず、現場への問合せ数が増加。
- 解決に向けた課題設定等
 - ①②入荷時に入荷リストのバーコードをハンディターミナルで読み取り、その情報をシステムに連携することで、入力作業が不要に。
 - さらに、システムでの即時確認が可能となる。

取組の成果

- ・データ入力にかかる時間を、**86%削減**
入荷数量をチェックリストに記入し、PCに入力する時間
10.1時間/月 → 1.4時間/月
- ・入荷情報がシステムで確認できるまでのタイムラグを、**100%削減**
入荷情報がシステムで確認できるまでにかかる時間
10.1時間/月 → 0時間/月